

## 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和5年3月7日

事業所名:富山県リハビリテーション病院・子ども支援センター

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			感染対策や安全面に配慮し、環境整理しながら心地良く過ごせるスペースに配慮しています。利用児の状況や活動に合わせて、別室やホール等を使用しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			国の配置基準に基づき、配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			自己評価はホームページに公表致します。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、検討してまいります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			web研修に参加したり、県内外の専門研修を通じて職員の資源向上に努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			送迎時や訓練時に保護者のニーズを確認し、計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々多職種間で情報共有し、立案しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年齢や発達状況、特性に合わせた活動内容を検討しています。利用児の体験が広がるように、引き続き、活動プログラムを工夫していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土日、祝日は休業日となっています。利用者のニーズをふまえながら検討してまいります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝のミーティング等通して、スケジュールや利用児の情報を共有しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			利用児への支援や処置の変更等がないか確認し、職員間で情報を共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用後には個々の状況を記録し、支援に反映しています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて随時行っています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか			○	自立支援、創作余暇活動に取り組んでいます。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に学校職員と児童の健康状態など情報共有を行い、支援に活かしています。	
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医の医療指示書のもと医療的ケアを行っています。	

	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			同法人内で運営している児童発達支援センターからの移行児童が多く、情報共有を行っています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者の同意を得た上で必要に応じて提供していきます。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	実施しておりません。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用前後で口頭や連絡帳を活用して、保護者と共通理解を図っています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談者に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談内容に応じて、各職種で対応しています。必要に応じ、多職種で検討し対応しています。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会はありませんが、地域の父母の会会報などを掲示しています。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			申し入れや相談があった場合、多職種で検討し、対応しています。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページや掲示板、広報誌、facebook等で、各種情報や行事等について掲載しています。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報マニュアルに基づき、適切に管理しております。また、研修会を毎年行い、重要性の認識と取り組みを徹底し、万全の体制で取り組んでいます。
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用児には、必要に応じて教材を工夫しています。保護者には、パンフレットや書面等で情報伝達しています。
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			定期的に研修を実施し、職員の意識向上に努めています。火災、地震を想定した避難訓練を年2回行っています。
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			利用児の皆様にもお知らせし、ご協力いただいています。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルに基づき、研修会等を通して適切に対応しています。
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルに基づき、適切に対応しています。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			かかりつけ医のアレルゲン検査チャート等を提出していただき職員間で共有し、適切に対応しています。食物アレルギーに関する医療安全研修を行っています。
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			発生した場合は、報告書の提出と会議で改善策を検討しています。同じ事例が発生しないように、口頭報告や書面回覧等で職員に周知徹底すると共に、危機管理意識を持って改善に努めています。